

第 11 回佐久市地域公共交通確保維持改善協議会 兼
第 6 回佐久市地域公共交通会議 会議録

日時：平成 25 年 1 月 29 日（火）

10：30～11：30

場所：佐久市役所 8 階大会議室

1 開会

- ・副会長より開会宣言。
- ・事務局より、本協議会及び公共交通会議に小諸市の参加について報告。

2 あいさつ

- ・会長よりあいさつ。

3 地域公共交通確保維持改善協議会 会議事項

(1) 前回協議会以降の事務処理状況について

- ・前回協議会（平成 24 年 6 月 1 日）以降の事務処理状況について説明。
- ・質疑、意見等 特になし。
- ・原案通り承認される。

(2) 平成 24 年 10 月の運行見直し後の利用実態調査結果について

- ・平成 24 年 10 月の見直し運行開始後 3 か月間（10～12 月）の利用状況、利用促進等のソフト施策の実施と利用状況を説明。
- ・平成 24 年 11 月に実施した利用者満足度調査結果を説明。
- ・質疑、意見等

委員	市内完結バスが曜日運行となることにより、利用者の減少を懸念していたが、前年との実績の差があまりなくひと安心している。 利用者からは、毎日運行を希望する声が多くあり、今後利用者が増加すれば毎日運行へとつながるのではないかと思う。 要望として、今回の資料は路線別利用状況の前年度比較が 10 月のみなので、11 月、12 月の比較も示されれば詳細な利用状況が把握できると思う。
事務局	曜日運行については、今後も利用者の意見要望を踏まえ、利用者の拡大につなげられる運行に努めていきたい。 11 月、12 月の前年度比較については、後日、委員のみなさんに通知したい。
委員	利用者満足度調査の意見に対し、今後どのような対応や見直しをするのか。また、曜日運行は利用しづらい部分もあるので、今後どの程度、毎日運行に前向きに進めていけるのか、またそのための計画はあるのか。
事務局	今回は 3 ヶ月間の利用実態調査と、運行開始後 1 ヶ月での満足度調査であったが、今後も調査を継続し、その中で対応や方向性を考えていきたい。 先ほど委員のお話にもあったように「下げ止まり」という状況も見え、

委員	<p>「利用されることによる便利さの向上」という意見もあり、周知等を更に進めて利用促進を図り、その後毎日運行へ展開できる状況へ持っていきたいと希望している。</p> <p>先日、何年もバスを利用していない人やバスの乗り方を知らない人がかなりいるという内容の番組がテレビで放送された。利用している人のためだけでなく、利用してもらうための行動も必要だと思うので検討してほしい。</p>
事務局 委員	<p>利用者拡大についても、今後検討し実施していきたい。</p> <p>昨年10月から、臼田地区でもデマンドタクシーの運行が開始された。現在出ている意見や要望は、まだ3か月たったところのものではあるが、今後の見直しや改善の考慮に入れていってほしい。</p> <p>また、運行タクシー事業者からの意見も聞かせてほしい。</p>
委員	<p>利用客からの意見として、月～金曜日の運行に対する要望がかなりある。また、車両がバスからタクシー車両となったことにより、乗り易さの部分で高齢者からの評価が高い。</p>
委員	<p>利用者に「利用しなければバスはなくなる」という意識を持ってもらうことが必要である。</p> <p>地区ごとに町や温泉に行くなどのツアーを組んでみるのが、バス利用のきっかけにもなるのではないか。また、地区でそういった知識を持つ人を育てることも必要になるかもしれない。</p> <p>このような地道な積み重ねが利用者を増やすためのひとつの方法になると思う。</p>

・原案通り承認される。

(3) 佐久市生活交通ネットワーク計画事業プログラム進捗状況及び今後の対応について

- ・佐久市生活交通ネットワーク計画事業プログラム進捗状況及び今後の対応を説明。
- ・質疑、意見等

委員	<p>利用者の意見をきめ細やかに聞きながら、見直しを進めていくことが大事だと思う。実際、山手線は雪の状況もあるかもしれないが、見直しをした結果、利用者の増加につながった。</p> <p>商業施設との連携に関しては、西友にバス停を新設したことにより西友の利用者も増加しているだろうから、このように協力を要請することは差し支えないと思う。</p> <p>割引回数券について、1日フリーパス券を作ったものの3ヶ月で3枚の利用しかないということだが、あまりに少ないことを不思議に思う。利用者が増えない理由を教えてください。</p>
事務局	<p>フリーパス券の利便性が周知されていない部分もあると思う。今後も継続して出前講座等の機会を捉えて周知し、利用者拡大につなげていきたい。</p>

・原案通り承認される。

4 地域公共交通会議 会議事項

(1) 望月小諸線の廃止に伴う対応について

- ・望月小諸線の廃止に関するこれまでの経過と対応を説明。
- ・平成 25 年 4 月以降は、小諸市の「小諸すみれ号三岡線」に塩名田～小諸駅間を組み入れ、両市で費用負担し運行を確保していくことについて説明。
- ・質疑、意見等 特になし。
- ・原案通り承認される。

5 その他

事務局より以下について説明。

- ・JR 小海線のダイヤ改正に伴う市内巡回バスのダイヤ改正を 4 月に行う予定があり、後日、改正案を委員へ送付する旨を説明。
- ・国の補助金を活用している地域内フィーダー系統確保維持事業とバリア解消促進等事業の事業評価を国へ提出するため、事業評価案を事務局にて作成し、後日、委員へ送付して確認いただく旨を説明。
- ・国土交通省が開催するセミナーへの事務局職員の参加費用について、協議会予算の当該歳出科目の当初予算額では不足するため、他の歳出科目からの流用で対応する旨を説明。
- ・委員任期は、公共交通会議が本年 2 月 24 日まで、公共交通確保維持改善協議会が 4 月 26 日までとなっており、今後、4 月 26 日の任期満了後で時期をそろえて両組織の委員を改選するための手続きを進めていくことについて説明。

6 閉会